

記載例 26条許可申請書

許可申請書

平成17年4月1日

〇〇県土整備部長 〇〇〇〇 様
(〇〇総合事務所長 〇〇〇〇)

〒689-××

申請者住所 岩美郡岩美町大字浦富675番地1

岩美町
氏 ^{ふりがな} 名 岩美町長 △△△△ 印

別紙のとおり河川法第²⁴/₂₆条の許可を申請します。

(乙の4)

(工作物の新築、改築、除却)

- 1 河川の名称 二級河川蒲生川水系蒲生川
- 2 目的 町道〇〇線〇〇橋設置のため
- 3 場所 (左岸) 岩美郡岩美町大字〇〇字〇〇番地先
(右岸) 岩美郡岩美町大字〇〇字〇〇番地先
- 4 工作物の名称又は種類
町道橋〇〇橋
- 5 工作物の構造又は能力
橋長〇〇m 巾員〇〇m
コンクリートPC橋 1スパン
重力式橋台 2基
- 6 工事の実施方法 別紙のとおり
- 7 工期 許可の日から〇〇日間
- 8 占用の面積 〇〇平方メートル
- 9 占用の期間 許可の日から〇〇年間

記載要領

- 1 申請年月日は、申請書を提出する年月日を記載すること。なお、必要に応じて文書番号を記載すること。
- 2 あて名は、委任決裁権者とする。
- 3 住所、氏名については、次のとおりとすること。
 - (1) 住所は、公共団体又は法人についても「字〇〇〇番地」まで明確に記載すること。
 - (2) 氏名について
 - イ 公共団体又は法人である場合は、その公共団体又は法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
 - ロ 何某外何名等で共同申請する場合、何某外何名代表何某と記載し、委任状を添付すること。
 - ハ 法人等の出先機関が当該出先機関名で申請する場合、申請する権限を有することを証する書面を添付すること。
- 4 「河川の名称」については、一級河川、二級河川、水系名、河川名を記載すること。
- 5 「目的」について
橋梁、ガス管、水道管、排水管等設置するため等使用する旨について記載すること。
- 6 「場所」について
市町村、大字、小字及び地番又は地先を記載し、右岸左岸の別を明記すること。
ただし、両岸にまたがる場合は両岸について記載すること。
- 7 「工作物の名称又は種類」、「工作物の構造又は能力」については、添付図書の内容から主要な工作物について簡潔に記載すること。
- 8 「工事の実施方法」について
工事の実施にあたっての治水上の措置、仮排水路及び工事にあたっての仮設物の設置並びに施工の順序等について、工事工程表に照応するよう具体的に記載すること。
- 9 「工期」について
特別の事情がない限り工期のみの変更申請をすることがないように工事工程表を的確に作成し、これにより工期を決定して記載すること。
- 10 「占有面積」について
単位は、平方メートルとし、占有面積計算書により、小数点第3位以下は切り捨てて記載すること。なお、河川管理者以外の者がその権原に基づき管理する土地を除くこと。
- 11 「占有の期間」については、本県の定める「河川区域内の土地の占有期間の取扱いについて（昭和52年8月24日付発河第142号河川課長通知）」の期間内とすること。
- 12 許可を受けた事項の変更の許可の申請にあつては、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを朱書で併記すること。